

蓮田市 第2次環境基本計画



2022(令和4)年3月
蓮田市

蓮田市第2次環境基本計画の策定にあたって



本市は都心から約40キロメートル圏内という立地条件や、JR宇都宮線、東北自動車道等の交通利便性を有した位置にあります。

一方、元荒川や綾瀬川、見沼代用水などの豊富な水資源に恵まれ、黒浜沼や山ノ神沼などの貴重な水辺空間を有する自然豊かなまちでもあります。

ところで、本市では、平成15年3月に「蓮田市環境基本計画」を策定し、望ましい環境像である「人と自然とが共生できるまち蓮田」の実現に向けて、各種環境施策に取り組んでまいりました。

しかし、近年では、地球温暖化をはじめとする環境問題は深刻さを増しており、多くの生態系や自然環境、我々の日常生活にも大きな影響を及ぼしています。

このような状況下において、世界ではこれらの環境問題解決への取組みとして、SDGs（持続可能な開発目標）の採択やパリ協定の発効など、世界規模の取組みが推進されています。

これら社会情勢の急激な変化に対応するため、この度「蓮田市環境基本計画」の計画年次終了を1年前倒しして、「蓮田市第2次環境基本計画」を新たに策定いたしました。

本計画では、SDGs（持続可能な開発目標）や、政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」による脱炭素社会の実現に向けた取組みなどを踏まえて、本市の目指す環境像「人と自然とが共生できるまち蓮田」を引き継いだうえで、新たな各種施策等を定めました。

しかし、本計画の推進には、市民と事業者や各種団体の皆さん、市の三者が一体となった取組みが、なによりも重要となります。引き続き、皆さんのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なご尽力を賜りました、蓮田市環境審議会委員の皆さんをはじめ、環境に関するアンケート調査等にご協力いただき、貴重なご意見とご提言をお寄せいただきました、市民と事業者や各種団体の皆さんに対し心よりお礼申し上げます。

令和4年3月

蓮田市長 中野 和信

目 次

第1章 計画の基本的事項

1. 計画策定の背景.....	1
2. 計画の目的と位置づけ	1
3. 本計画の対象範囲と“環境”の範囲	3
4. 計画の期間	3
5. 計画の主体と役割.....	4
6. 計画の構成	6

第2章 蓼田市を取り巻く環境の状況

1. 社会的な動向	7
2. 蓼田市の概況	11
3. 第1次計画の進捗状況	16
4. アンケート結果.....	25
5. これからの蓼田市の課題	31

第3章 計画の目標と体系

1. 目指す環境像	32
2. 環境目標	33
3. 施策の体系	34

第4章 施策の展開

環境目標1 【自然環境】都市・緑・水辺が調和し、生物が生き生きとしているまち	36
環境目標2 【生活環境】快適で、安心してこれからも住み続けたいまち	62
環境目標3 【地球環境】脱炭素社会に向け、資源循環型の持続可能なまち	71
環境目標4 【環境教育と協働】地域の連携で環境保全が充実しているまち	86

第5章 計画の推進体制と進行管理

1. 計画の推進体制.....	91
2. 計画の進行管理.....	92

資料編

1. 計画策定の経緯.....	93
2. 蓼田市環境基本条例	97
3. 自然環境調査結果の概要	102